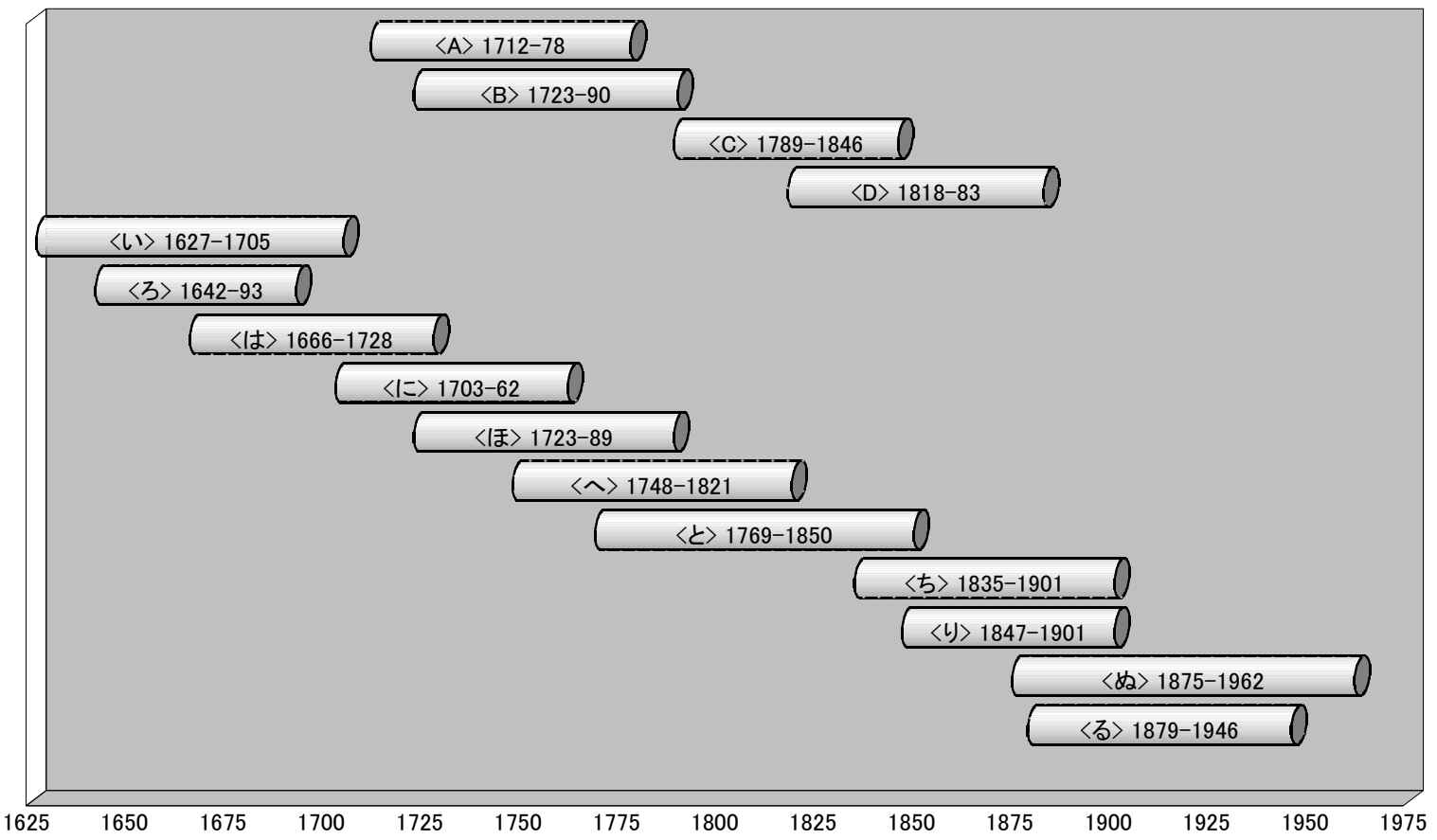
設題Ⅰ　(穴埋め問題)

以下の①～⑮は講義資料プリントからの抜粋である。答案用紙(別紙)の問1と問2に答えよ。

①《【 1 】は私なり、公に非ざるなり。》
②《【 2 】ヲ取ラザルハ商人ノ道ニアラズ。》
③《今天下ニカシコキモノハ【 3 】ニシクハナシ。》
④《皆武家【 4 】ノ境界ニテ、制度ナキ世界故……。》
⑤《経済学は元と【 5 】の法に非らざること瞭然たり。》
⑥《道は猶を【 6 】のごとし。人の往来通行する所以なり。》
⑦《【 7 】には乱無く治も無く、唯安食・安衣なるのみなり。》
⑧《【 8 】ノ道ハ、天下国家ヲ治ルヨリ外ニハ別ニ所用無シ。》
⑨《【 9 】の気風はただ多事争論の間にありて存するものと知るべし。》
⑩《渡海・運送・交易は国君の【 10 】なれば、商民に任すべきに非ず。》
⑪《今は銀がかねを儲くる時節なれば、中々油断して【 11 】はなりがたし。》
⑫《一国一ト味方ニナリテ、他国ノ金ヲ吸ヒ取ルトハ、【 12 】マワシガ其機密也。》
⑬《貨幣は国家が造る所、【 13 】を以ってこれに代えるといえども、まさに行うべし。》
⑭《故に文明の事を行う者は【 14 】の人民にして、その文明を護する者は政府なり。》
⑮《近来、日本の景況を察するに、文明の虚説に欺かれて、【 15 】の精神は次第に衰頽するが如し。》

下図の〈A〉～〈D〉と〈い〉～〈る〉は講義で扱った思想家たちの生没年を示している。答案用紙(別紙)の問3に答えよ。



設題Ⅱ　(論述問題－白紙の場合は「欠席」とする)

答案用紙(別紙)の裏面を用いて、問4に答えなさい。

設題Ⅰ

問1　①～⑮の出典を次の書名から選んで記しなさい。

書名：学問のすゝめ　稽古談　経済録　経世秘策　語孟字義　三王外記　政談　西洋事情　統道真伝　都鄙問答　日本永代蔵
文明論之概略　明治十年丁丑公論　痩我慢の説　夢ノ代

①	②	③	④	⑤
⑥	⑦	⑧	⑨	⑩
⑪	⑫	⑬	⑭	⑮

問2【 1 】～【 15 】に該当する語を次の語群から選んで記しなさい。

語群：瓦礫　米相場　自然　産物　自由　私立　人為　聖人　抵抗　渡世　天職　路　利　立国　旅宿

【 1 】	【 2 】	【 3 】	【 4 】	【 5 】
【 6 】	【 7 】	【 8 】	【 9 】	【 10 】
【 11 】	【 12 】	【 13 】	【 14 】	【 15 】

問3 〈A〉～〈D〉と〈い〉～〈る〉に該当する人名を次の中から選んで記しなさい。

〈A〉～〈D〉：　John Maynard Keynes ／ Friedlich List ／ Karl Marx ／ Jean-Jacques Rousseau ／ Paul Samuelson ／ Adam Smith

〈い〉～〈る〉：安藤昌益　伊藤仁斎　井原西鶴　荻生徂徠　大塚久雄　河上肇　佐藤信淵　都留重人　中江兆民　福澤諭吉
三浦梅園　柳田國男　山片蟠桃

〈A〉	〈B〉	〈C〉	〈D〉	〈い〉
〈ろ〉	〈は〉	〈に〉	〈ほ〉	〈へ〉
〈と〉	〈ち〉	〈り〉	〈ぬ〉	〈る〉

設題Ⅱ

＊裏面を使用すること。弁解や嘆願は「不可」、白紙答案は「欠席」とする。

問4

日本経済思想史の概略を、江戸時代に展開した「経世済民論」と幕末から本格的に移入された“ Political　Economy ”との異同を中心として、具体的な人名や事例をあげながら論述しなさい。